いの

ただ、ごのにおいてをけ、をいただきました。

は、かぎりないとかぎりないであり、ののにめるよう、をらし、り、いてくださっています。

からは、まれたときるびを、の中で確かめながら、この私にまでえをえていただいたくののごをおもいつつ、きていきます。

年　月　日

　〇　〇　〇　〇

　　　（）〇　〇